

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
CG映像科											
プレゼンテーション3											
対象	2年次	開講期	前期	区分	必	種別	講義	時間数	45	単位	3
担当教員	鈴木(洋)、鈴木(靖)			実務経験	有	職種	映像プロデューサー、CGデザイナー				
授業概要											
映像作品を作る上で必要な基本的技術と知識を学ぶ。プリビズ制作を通して、企画の立案、物語の構築、物語の構成方法、絵コンテ制作、撮影、編集、CG制作、VFX、音響など映像制作全体の流れを経験する。プリビズとはいえ1本の映像作品を制作するので、スケジュールリングや仲間との連携、プリプロダクション、ポストプロダクション、複数のソフトの連携などを経験する事になり、その後の作品制作の具体的な演習となる。											
到達目標											
この科目の目的は、プリビズ制作を通して映像作品制作の基本的知識の習得と映像制作を経験してもらう事にある。座学で企画の立案方法、シナリオの書き方、絵コンテの作り方、カメラワークなど映像の基本知識を学んでもらい、実習で撮影、編集、スケジュールリング、事前準備、仲間との連携などを経験してもらう。ここで得た知識と経験を卒業制作などに活用できるようにすることを目標とする。											
授業方法											
具体的にはPre Visualization（プリビズ）をグループで制作する。座学はスライドやビデオを使って行い、各回ごとにプリントを用意する。プリントの余白にメモを取るか、ノートにメモを取るように努める事。実習において撮影機材の基本オペレーションを学ぶ事。合成をする場合、最終ルックを考慮して撮影を行う必要がある。											
成績評価方法											
試験・課題：50％ 完成した作品の完成度について評価する。 平常点：50％ 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。											
履修上の注意											
スケジュールリングは重要である。特に撮影はロケ地やスタジオの予約の都合があるため早めに計画を立てる。理由のない遅刻、欠席は認めない。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。授業中の私語、携帯端末等の使用も禁止とする。特に私語は講義の進行妨害、他の生徒が講義を受ける事への妨害行為となる事から厳禁。社会人としてのマナーや心構えも身につける事。											
教科書教材											
毎回プリントを配布する。参考書・参考資料等は授業中に指示する。											
回数	授業計画										
第1回	企画立案(座学)：企画の構築手法を理解する／実習：制作グループを組んで、企画を構築										
第2回	シナリオ基礎(座学)：シナリオの書き方を理解する／実習：プリビズ・プリプロダクション（企画構築、シナリオ執筆）										
第3回	カメラワーク基礎(座学)：カメラワークの基礎知識を理解する／実習：プリビズ・プリプロダクション（シナリオライト）										

2020年度 日本工学院八王子専門学校	
CG映像科	
プレゼンテーション3	
第4回	編集基礎(座学):編集の基礎知識を理解する/プリビズ・プリプロダクション (スケジュールリング、そのほか準備)
第5回	プリビズ制作1:各グループの企画にそったプリビズ撮影の準備を完了する
第6回	プリビズ制作2:撮影スケジュールを確認の上、プリビズに必要なカットの撮影を行う
第7回	プリビズ制作3:前回までの進行を確認し、引き続きプリビズに必要なカットの撮影を行う
第8回	プリビズ制作4:前回までの進行を確認し、引き続きプリビズに必要なカットの撮影を行う
第9回	プリビズ制作5:プリビズ撮影を完了する
第10回	プリビズ制作6:プリビズ・ポストプロダクション/前回までに撮影した素材を基に、中間チェックを行う
第11回	プリビズ制作7:プリビズ・ポストプロダクション/中間チェックでの確認を基に、編集作業を開始する
第12回	プリビズ制作8:プリビズ・ポストプロダクション/前回までの進行を確認し、引き続き編集作業を進行する
第13回	プリビズ制作9:プリビズ・ポストプロダクション/前回までの進行を確認し、引き続き編集作業を進行する
第14回	プリビズ制作10:プリビズ・ポストプロダクション/前回までの進行を確認し、編集、音入りを完了する
第15回	プリビズ完成・講評:プリビズの上映と講評